

## “トマト黄化葉巻病”は“育苗期”から対策を！

トマト黄化葉巻病（ウイルス病）の発生・蔓延を防ぐために、媒介虫であるタバココナジラミを「施設内に入れない、増やさない」を徹底しましょう。まず、育苗期からの防除が効果的です。

### ○育苗期から防除

- ・播種（台木含む）した場合  
播種時に粒剤を入れていない場合は直ちにベストガード粒剤を株元散布する
- ・購入苗の場合



写真  
左：タバココナジラミ  
体長0.8mm  
右：トマト黄化葉巻病  
新葉が黄化しながら  
葉巻症状となる。

納入後すぐにベストガード粒剤を株元散布、もしくはベリマーク SC の株元灌注を行う（購入苗の薬剤使用履歴を確認すること）。ベストガードは、殺虫作用に加え、産卵・吸汁抑制作用がある。

#### 播種時～育苗後半の農薬

使用時期	系統名	薬剤名	使用量	使用回数 定植時までの処理
育苗期	ネオニコチノイド	ベストガード粒剤	1～2g/株 株元処理	1回
育苗後半～ 定植当日	ジアミド	ベリマーク SC	25ml/400株 (水 10～20ℓに希釈して使用)	1回※1

※1シアントラリニプロールを含む農薬の使用回数

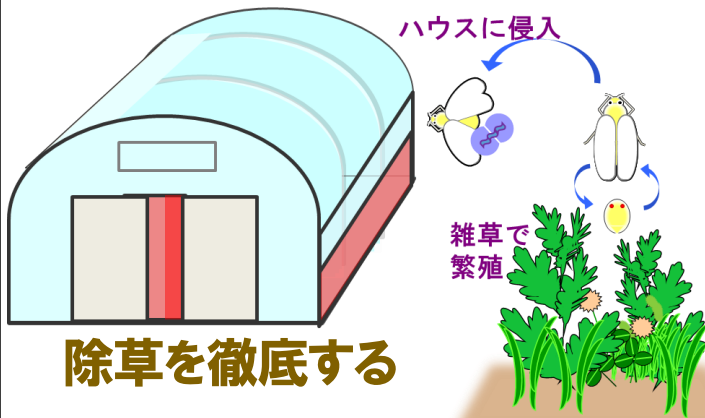
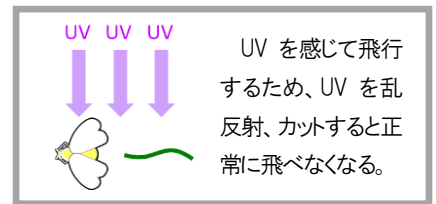
### ○侵入防止対策

日ごろからハウス内外の除草管理を徹底

- ・タバココナジラミは寄主範囲が広く、キク科、アブラナ科、ウリ科、マメ科など 30 科 88 種の植物に寄生する。

侵入防止資材を利用

- ・施設開口部に 0.4mm のネット設置。
- ・近紫外線除去フィルムを使用。
- ・ハウス周辺に光反射マルチを設置。



除草を徹底する

図1 雑草地はコナジラミの寄生場所です

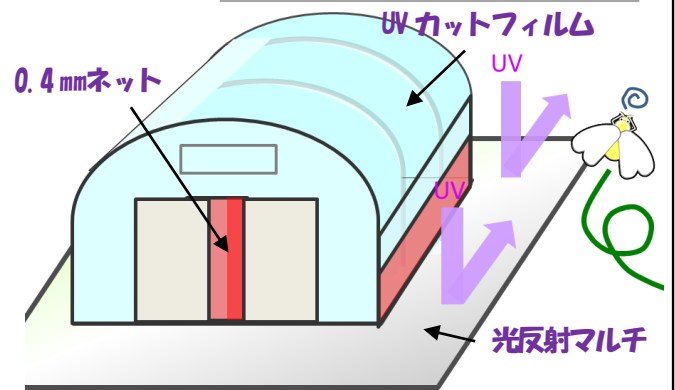


図2 資材を利用して侵入防止

☆最新の農薬登録情報 (<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllg301.do>) を確認して下さい

農薬は正しく使しましょう

農薬の安全使用に努めて適期防除しよう